

市民公益活動を支援します！

CNSuita

市民ネットすいた Civil Network Suita

ニュース  
No.21

発行日 2016(平成28)年12月1日

発行所 NPO法人市民ネットすいた

## 栄えるカフェに行ってきた



あなたも、コンビに、

FamilyMart



吹田栄通り商店会店



「栄えるカフェIN吹田」とは、CNS(市民ネットすいた)が管理運営する市民活動や地域活動を応援するコミュニティスペース。CNSに団体登録をすれば、営利を目的としない活動に無料で利用することが可能。(詳細は2面)

今回はここにCNSの新人NとMが突撃レポートを試みました。さてどうなることやら.....

10月3日夜...CNSのNとMは、JR吹田駅前のファミリーマート吹田栄通り商店会店2階にいた。ふたりに課せられたミッションは、7時から行われる「栄えるカフェIN吹田登録団体交流会」に潜入し、その魅力を探ることだった。

早速、肉まんやドーナツを頬張っていると、そこにはカードゲームに興ずる中学生や、試験勉強をする女子高生、乾きモノと酎ハイで乾杯！するサラリーマンコンビがいた。

定刻より早くCNS長谷川理事長が登場！「こんばんは(^\_^)」手際よくテーブルとイスを移動...その手伝いをしていると、「本日貸し切りの予約席のため...」と、この交流会の案内文が各テーブルに添えてある。お店側が一般のイートイン利用客へ事前にアナウンスを行っているようだ。「なるほど！」と感心していると、続々と階下のファミマで購入した商品を携えた出席者が揃い始めた。しかし、中学生・女子高生・サラリーマンはそのままのペースを保ち、この場所と時間を楽しんでいる。再び「なるほど！」だ。この一般利用客との共有こそが、ここの最大？いや、最高！の特徴ということか。

交流会は活動内容の報告と代表者の自己紹介から始まった。「部屋の使用料がかからないので、材料費のみでお花を楽しんでもらえるのが嬉しい」と語るのは、子どもたちに生け花を教えている「和(なごみ)」の井上さん。

婚活カフェの鈴木さんは「月に一度、参加者をお待ちしています。」と笑顔でPR。長谷川理事長は「掃除道具があれば便利」と管理者らしい視点で要望。子どもプロジェクト「みくまり」代表の小川さんは「子どもたちが賑やかにすると一般のお客さんに迷惑かしら？と、大人の会議のみの利用をしていたんですが、気軽にどうぞと言っていたので、活用法を検討したいです」と話された。

活動の特色として、とてもシリアスな話になることもあります。ざっくばらんに話せるので気軽に来てください。

吹田ホスピス市民塾  
小澤 さん

それぞれの話を聞き、清水オーナーは「コンビニは将来、街の中心になる。人が集う場所として利用して

ほしい」と語り、加えて「1階のみ利用の買い物客に、栄えるカフェの案内チラシを配布する」とバックアップも提案。さらに出席者の思いはヒートアップ！「利用団体同士で文化祭なんかどう？」という声も上がった。

飲食OKで話も弾み、コピー機もあるので会議にはとても便利

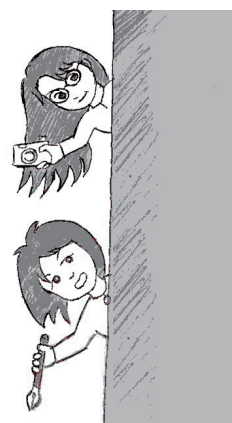
吹田の空襲を語り継ぐ会  
真木 さん

熱い交流会の最後は、各々が名刺や活動案内のチラシを交換し「また会いましょう！」の声でお開きとなった。初めて参加したNとMも、居心地の良さから、つい取材を忘れて話し込んでしまうほど心地よく笑い、食べて飲んでいた。

NとM以外にも、傍らにいた片手にスーパードライな一般利用のお兄さんも、時々交流会の中心に視線を合わせて聞き入っているような表情をしていた。そう、ここはパーティーで一般利用者と少しの区切りをつけることも可能だが、たいていはオープンなまま会議や活動を行っているらしい。このような「たまたま居合わせた」方が市民活動や地域活動に興味を持つきっかけにもなるのかもしれない。これはかなり効果的な広報活動だ。

まだまだ計り知れない魅力と可能性を秘めた「栄えるカフェ」は、健全で温かなチカラの溢れる「パワースポット」なのだとNとMは実感し、このミッションを終えたのだった。

1Fファミマのスタッフが2Fでライブをやるという試みがよかった。ライブ、いいね！やりたいね！

吹田の風プロジェクト  
詩歌 敬 さん





吹田市栄通り商店会  
会長 阪田孝次郎さん

「この栄通り商店会は、古くは牛がビールを運ぶために歩いた道で、後に大きなアーケードが架かり、東西に商店が並ぶ繁華街やった。そう、映画館も二つほどある賑わいで。ところが1979年、吹田駅前再開発で西側の店舗は大型スーパー1階の名店会に吸収され、その後、残された東側の商店会は人通りが減ってしまった。どんどん空き店舗が増えてしまった時、“人を再び呼び戻すには、場所が必要”と思い立ち、地域のコミュニティスペースとしても活用できる、コンビニをここへ連れてこようと考えた。そこで吹田版の小さな“繁盛亭”のような寄席や地域の人が集まるコミュニティを作ったらどうやる…と。今は、子どもの漫才教室や市民が気軽に集える場所「栄えるカフェ」で賑わっているけど、これからは“寺子屋”がやりたいなあ…小中学生が放課後に塾やなくて“宿題”をしに来る場所。大学生が教えてくれたら見守りにもなるし、ええと思うんやけど」

## 仕掛け人に聞いてみた 市民×コンビニ×商店街

### 栄えるカフェ誕生秘話

日本初！世界初？！のコンビニと市民活動の融合“栄えるカフェ”の仕掛け人が、それぞれの思いと夢を熱く語ってくださいました。



思いをカタチに  
まちにチカラを  
集えるコンビニへ

「栄えるカフェIN吹田」で  
検索してね



### 【栄えるカフェIN吹田】 団体登録から使用まで

団体利用登録申込書をダウンロード

<http://cnsuita.org/activity/sakaeru-cafe-touroku.pdf>

利用規約・利用方法を確認の上、必要事項を記入し、申込書内に記載の番号へFAX

(申込書はファミリーマート吹田栄通り商店会店でも入手可能)

NPO法人市民ネットすいた担当者より電話にて団体登録使用予約を確認。

使用当日、1Fレジにて「看板とノート」を受け取り、所定の位置に看板を掲示。

使用后、ノートに必要事項を記入し、看板とともに1Fレジへ返却。

※ 2回目以降の使用については、2F掲示板にあるカレンダーに記載の上、登録申込書内記載の連絡先へも連絡を。



市民ネットすいた  
長谷川 美津代 理事長

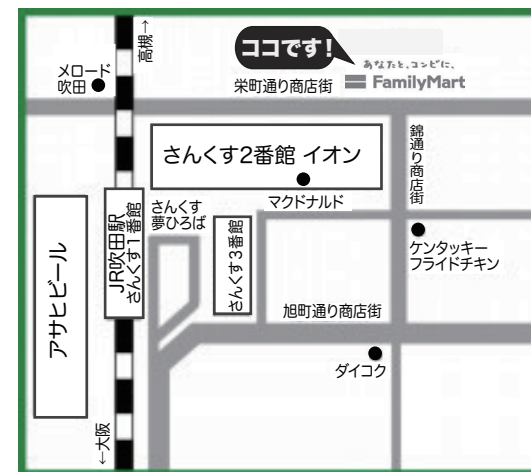
「阪田さんとは、JR吹田駅周辺まちづくり協議会で知り合い、その頃からいろいろな団体に活動をしてきたから、きっと私に声をかければコミュニティが広がると思われたんでしょうね。ま、その通りですけど(笑)オープンから栄えるカフェの団体登録と利用予約を担当しています。そう、色んな人に来てもらいたいでしょ？だから壁紙の色やトイレのおむつ替えスペース、パーティー用にチラシのラックもおいでもらったんです。市民活動・地域活動に利用しやすいようにね。営利目的でなければ、特にボランティアでなくても登録・利用は可能ですよ。ちょっとしたミーティングやイベントの準備に使われる方もいらして、もちろん大歓迎！オーナーの清水さんとは今後もアイデアを出し合って、もっと多くの方々に利用していただきたいですね。」



ファミリーマート吹田栄通り商店会店  
オーナー 清水慎一郎さん

「今はコンビニを運営していますが、もともとウチは先代から地元の酒屋だったんです。酒屋はご近所を行き来するので、地元の方々のことはよく理解していたもの。今後は、コンビニが地域で大切な役目を担うのでは？と考えています。商品を並べて売るだけでは生まれない、更なる繋がりを考えてゆきたいです。人は地域の財産、栄えるカフェのような試みが、全国のファミリーマートにも広がるように、この事例を積極的に発信してゆきたいですね。」

【栄えるカフェIN吹田】へのアクセス



JR吹田駅東口 3分 右手に勤労者会館

KNN(関西NPO支援センターネットワーク)レポート

『中間支援組織の経営を考える～  
持続可能なサポートを目指して～』

開催日時:9月2日(金)  
開催場所:奈良市はぐくみセンター

関西でNPO支援に取り組む19団体が集まり、支援センターの将来的な見通し、事業上での課題などを持ち寄り交流した。人的・財政的に厳しい環境下の方で、求められる支援ニーズは、多様化・複雑化・高度化しており、こうした状況において経営資源をいかに確保し発展的な活動を創っていくのか、センターの価値をいかに行政や地域社会に評価されるようになるのかは大きな課題である。個々のセンターがどう対峙し、またセンター同士のネットワークで課題にどう取り組んでいくのかについて意見交換した。



### 【栄えるカフェIN吹田】 12月からの予定

|                  |            |
|------------------|------------|
| 12月3日(土) 9:30～   | 会議 みくまり    |
| 12月10日(土) 15:00～ | エンタメ教室     |
| 12月16日(金) 14:00～ | がんサポートカフェ  |
| 12月19日(月) 10:00～ | 婚活親カフェ     |
| 12月25日(日) 14:00～ | 路地裏アート     |
| 12月26日(月) 17:00～ | 吹田の風プロジェクト |
| 12月26日(月) 19:00～ | コミ亭居酒屋     |

平成29年  
1月24日(火) 19:00～ 登録団体交流会

\*太字はオープンです。  
最新の情報はブログを参照してください。  
<http://ameblo.jp/sakaefamima/>



## 国際支援に忍耐強く注力

## 公益活動との出会い

NPO 法人  
ペイ・フォワード倶楽部  
会長 田川 純子



団体設立時より続けてきた「ドイツ国際平和村」支援に



ドイツ国際平和村訪問

加え、2014 年からはカンボジア支援にも取り組んでいます。子ども健康診査では、1 つの孤児院と2つの小学校を「健康診

査、基本的な健康診査と手洗い・歯磨き指導を年2回行っています。今後は、各家庭で「お母さんが保健婦さん」の役割ができるように指導をしていく予定です。また、貧困層の子どもたちが学校に通うお金や病院に行くためのお金を親が出せるように、職業支援(女性の自立支援)として「カンボジア養蚕プロジェクト」事業も行っています。特に養蚕事業は、貧困層の地域に入って行って、村の方たち



カンボジアの子どもたち

カンボジアゴールデンシルク繭

とコミュニケーションを取りながらという事もあり、時間も資金も忍耐力も必要な事業と実感しています。10月の1ヶ月間、現地で滞在しスタッフとともに試験農場で育てた桑の葉を食べて蚕が育ち、素晴らしいゴールデンシルクを収穫することができました。次は養蚕をやってみようとい

う農家さんを募集し、技術指導を行うことで農家さんに収入が入るように来春から事業をスタートする予定です。

こらばれチップス  
吹田ホスピス市民塾  
松永 文緒



このたびCNSの一員として皆さまにお世話になることとなりました。この出会いに感謝し、これから一緒に活動していきたいと思います。ここで私が現在携わっている2つの団体についてご紹介します。

## ①「こらばれチップス」について

長女が生まれた平成11年当時、私たち夫婦は何れも近くに身内がおらず、沢山の皆さんに支えられながら子育てをして来ましたが、その中の一つのご縁が現在の「こらばれチップス」に繋がりました。

「こらばれチップス」は岸辺南にある子育てひろば(地域子育て支援拠点)ですが、主に3歳ぐらいまでのお子さんを持つ保護者の方が親子で自由に集える場で、私は月に1回ですが拠点事業では珍しい男性スタッフとして、5年前の開設当時から関わらせて頂いております。



## ②「吹田ホスピス市民塾」について

3年前、妻が大腸がんで他界したのですが、その2年程前に患者会に参加させて頂きました。同じような立場のご家族のみならず患者さんご本人の前向きなお話や、自分の事以上に心配して下さる方々に、僅かの間ででしたが妻の闘病を支える大きな力を頂きました。妻の没後は遺族会に移り、自身の経験が少しでも役立てばと、会の運営にも少しずつ関わらせて頂くようになりました。会の活動としては、がんの予防から治療、緩和ケア、そして最終段階まで、様々な形で患者さん・ご家族への情報提供や相談支援活動を行っております。

**編集後記** ○今号はデザインを一新し、これまでのCNSニュースとは変わった形態でお知らせします。新編集委員を迎え、「市民ネットすいた」をより知って、より関心を持ってもらえるような紙面作りを心がけました。皆様方に楽しんで頂ければ幸いです。(半崎)

**CNSuitaニュース**

E-MAIL mail@cnsuita.org  
NPO法人 市民ネットすいた ホームページ http://www.cnsuita.org  
(吹田市立市民公益活動センター指定管理者)

事務局 〒565-0862 吹田市津雲台1-2-1 千里ニュータウンプラザ6階  
TEL 06-6875-7459 FAX 06-6875-7461